

岩手県立軽米病院テナント事業者（自動販売機設置）公募に係る照会への回答等について

岩手県立軽米病院
院長 葛西 敏史

本書は、自動販売機設置に係る県有財産の貸付けによる事業者を条件付一般競争入札するにあたって、公平性の透明化を高め、同一条件下で入札参加をしていただくため、先に開催の説明会で「仕様書」等資料に関する質問のあった事項に対して、現時点において可能な限り回答するものである。併せて、説明会で補足説明した事項等についても明示するものである。

したがって、今回の自動販売機設置に係る県有財産の貸付けに関して、直接関係しない照会等に対しては回答しないものであること。また、本書に記載した内容により事業者として決定した後の営業環境等を担保するものではないことをご承知願います。

1 問、 仕様書（貸付物件番号2）内、5 設置機器の仕様の「(3) 自動販売機本体は、ユニバーサルデザインのものとすること。」について、ユニバーサルキッド（コイン投入口及びコイン返却口の受け皿）を後付けしたものでもよいか。

答、 ユニバーサルデザインについては、後付けでも問題ありませんが、ユニバーサルデザインの原則に基づき、車椅子利用者や高齢者等が無理のない姿勢で利用出来る身体への負担が少なく利用しやすい機能が備わっているものを指します。
具体的には、岩手県ひとにやさしいまちづくり推進指針や、一般社団法人日本自動販売システム機械工業会のホームページで紹介されている、金銭まわりが利用しやすいデザイン（受け皿がある、一括投入できる等）や、商品選択ボタンが低位置配置などの機能を有するものになります。